

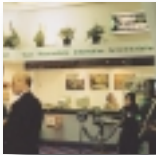
北海道ツーリズムを考える

農業粗生産額に匹敵する1兆円強に成長した北海道の観光産業。北海道の自立を進めていくなかで、観光産業の果たす役割は非常に大きくなってきました。

これからの北海道観光はどうあるべきか。そして地域振興と観光産業をどう結び付けるのか。台湾観光客の急増で、アジアのリゾートとして、新しい需要開拓好機にどう対応するのか…。

従来の枠にとらわれず、観光の持つ機能とエネルギーを最大限に生かし、北海道の価値を引き出していく方策が求められています。

—北海道らしい観光とはどんなものか。道外からの視点も交え、これからの北海道ツーリズムのあり方を考えてみます。



Contents 目次

Interview : インタビュー	1
これからの北海道型ツーリズム	
財団法人日本交通公社 常務理事 原 重一	
Contribution : 寄稿	7
北海道における観光の役割	
北海道大学名誉教授、札幌大学経営学部教授 小林 好宏	
Report : レポート1	13
歐風リゾート北海道	
—増加する台湾観光客と北海道の魅力	
Contribution : 寄稿	19
北海道の観光情報ネットワークを考える	
株式会社ライヴ環境計画 代表取締役社長 有山 忠男	
Contribution : 寄稿	25
ツーリズムと食の魅力 —食文化の創造、発信へ	
ホテルクラビーサッポロ 料理長 貫田 桂一	
Report : レポート2	29
ある外国人の視点 —15年前の提言から	